

今後の航空安全管理のあり方に関する検討 WG
規 約

(設置の目的)

第 1 条 我が国の航空安全プログラム (SSP) 及び ICAO にて定められる世界航空安全計画 (GASP) を踏まえた航空安全実施計画 (NASP) に関して、航空業界関係者と連携した集中的な検討を行うことを目的として、「今後の航空安全管理のあり方に関する検討 WG」(以下本検討 WG) を設置する。

(本検討 WG の構成)

第 2 条 本検討 WG の構成は、別紙による。

(座長の任命等)

第 3 条 本検討 WG に座長を 1 名置く。

- 2 座長は、事務局から推薦し、委員の承認によってこれを定める。
- 3 座長は、本検討 WG を統括する。
- 4 座長に事故があるときは、委員のうちから座長が指名する者が、その職務を代理する。
- 5 座長は、必要に応じ、有識者その他の関係者の出席を求めることができる。

(本検討 WG の開催)

第 4 条 本検討 WG は冒頭部分のみ公開とし、傍聴は不可とする。

- 2 本検討 WG の資料は特段の理由がある場合を除き、公開とする。
- 3 本検討 WG の議事要旨は、事務局が座長の確認を得たのち、速やかに国土交通省ホームページにおいて公開する。

(事務局)

第 5 条 本検討 WG の事務局は、国土交通省航空局安全部安全企画室に置く。

(守秘義務)

第 6 条 委員は、検討 WG を通じて知り得た秘密事項を漏らしてはならない。その職を退いた後も同様とする。

(雑則)

第 7 条 この規約に定めるもののほか、本検討 WG の運営に関し必要な事項については、本検討 WG で定めるものとする。

附 則

- 1 この規約は、令和 7 年 11 月 6 日から施行する。

(別 紙)

今後の航空安全管理のあり方に関する検討 WG
構 成 員 名 簿

【委員：敬称略 50 音順】

石井 紀行	スカイマーク株式会社 安全推進室 室長
石田 裕三	全日本空輸株式会社 総合安全推進室 副室長
宇野 茂	成田国際空港株式会社 空港運用部門 総合安全推進部 部長
大塚 洋	定期航空協会 理事長
佐藤 幸喜	(一社) 日本航空宇宙工業会 常務理事
佐藤 泰弘	(公財) 航空輸送技術研究センター 常務理事 技術部長
武内 有佳	関西エアポート株式会社 運用統括部 部長
田中 康浩	(公社) 日本航空機操縦士協会 副会長
土屋 武司	東京大学大学院工学系研究科航空宇宙工学専攻 教授
原田 茂	(公社) 日本航空技術協会 事務局長
福田 久	日本航空株式会社 航空安全研究部 部長

【オブザーバー（関係省庁・部局）】

石井 靖男	航空局 安全部長
古屋 孝祥	航空局 安全部 大臣官房参事官（安全企画）
木内 宏一	航空局 安全部 大臣官房参事官（航空安全推進）
梅澤 大輔	航空局 安全部 安全政策課長
江口 真	航空局 安全部 無人航空機安全課長
清水 哲	航空局 安全部 航空機安全課長
指田 徹	航空局 航空ネットワーク部 航空ネットワーク企画課
金籠 史彦	航空局 航空交通管制部 航空管制企画課長

新保 明彦	気象庁 総務部 国際・航空気象管理官
森井 智一	運輸安全委員会 総務課国際渉外室長